

補助金の交付状況に係る調書【令和7年度交付分】

補助金の名称		国際交流協会運営補助金		市の担当部課	市民部 多様性社会推進課				
				問い合わせ先	0568-44-0363				
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		犬山国際交流協会		代表者名	会長 奥村 英俊				
関係規定	法令	—		条例	—				
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山国際交流協会運営補助金交付要綱				
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）		特定団体への補助		補助開始年度	平成7年度	補助終了年度	未設定		
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）		市から国際交流や多文化共生に関する事業の受託の実績があり、その経験から地域に根差した事業実施ができる団体であるため。				補助制度検証	令和8年度実施予定		
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）		地域に根差した多文化共生及び国際交流の拠点として外国人市民やボランティアグループとの関係性を構築している当該協会は、その性質上、営利事業として成立させることが難しく、自主財源のみで安定的に運営することには限界がある。また、当該協会の役割を代替できる団体は他になく、また市が直接実施するより安価かつ柔軟に実施できていることから、当該協会への公的支援が不可欠である。							
補助金の額 （ ）は一般財源の額		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績		令和8年度予算	
		5,020,919 円		5,038,752 円		5,043,000 円		5,043,000 円	
		(5,020,919 円)		(5,038,752 円)		(5,043,000 円)		(5,043,000 円)	
市の補助金を使って実施した事業の内容		・多文化共生、国際交流に関する事業（語学講座、多文化共生、国際交流に関する事業等）を実施するための犬山国際交流協会職員人件費 ・犬山国際交流協会自主事業「語学講座」実施のための部屋代等							
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額（支出）			11,467,070 円				
		うち補助事業全体の経費			8,852,249 円				
		うち補助対象経費			7,577,370 円				
		補助対象経費の内訳			人件費			5,113,660 円	
					語学講座開催事業			2,240,000 円	
					多言語情報発信事業			94,514 円	
					多文化おしゃべりクラブ×交流カフェ			69,987 円	
					石上げ祭参加			59,209 円	
補助額の算出方法		補助率、補助額		市長が定める額					
		補助限度額		未設定					
		精算の有無（変更交付）	有	その理由	事業計画に基づき交付決定を行い、事業完了後に確定を行うため				
補助金を交付して市が得たメリット（何がどうなったのか）		当該協会は多文化共生に関する人的ネットワーク、外国人市民との信頼関係、運営ノウハウを蓄積してきた。これは短期間で構築できるものではなく、市にとって重要な地域資源である。また、大規模災害発生時には、外国人市民への情報提供や支援の拠点として機能することが期待される。このような役割を担うことができる団体は市内に他にない。							
その他参考事項		補助事業者の会計全体の余剰額（繰越額）			942,107 円				
		うち補助事業全体の余剰額（繰越額）			0 円				
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無			有				

※令和7年度の実績に基づき作成しています。